



創世記を学ぶ③  
アダムとエバの子供たち  
創世記 3 章 14 節～4 章 26 節  
新改訳 2017  
ホープチャペル所沢

テーマ聖句 創世記 4 章 26 節

セツにもまた、男の子が生まれた。セツは彼の名をエノシュと呼んだ。そのころ、人々は主の御名を呼ぶことを始めた。

イントロダクション

旧約聖書を学ぶことで、私たちは人間の罪深さ、そして神様の聖（きよ）さと愛を知ることがでる。また新約聖書ももっと深く理解できるようになる。これからしばらく創世記を学んでいきたい。

1) エデン契約とアダム契約

- ・蛇に対して（創世記 3：14～15）
- ・女のエバに対して（創世記 3：16）
- ・男のアダムに対して（創世記 3：17～19）

2) アダムとエバの子供

- ・カインとアベルの捧げ物（創世記 4：1～5、へブル 11：4）
- ・カインの系図（創世記 4：6～16、19、23～24）
- ・セツの系図（創世記 4：25～26、5：21～24）

まとめ

創世記には人類の始まりが書かれている。人類の中にはアダムとエバの原罪がり、人は神から離れると罪に支配されてしまう。私たちは、カインのように神から離れるのではなく、アベルのように神の心を知る者となり、神の御名を呼び求めるセツの系図に連なり続ける者でありたい。



今週のみことば  
創世記 3 章 14 節～5 章 32 節

20230521hctj